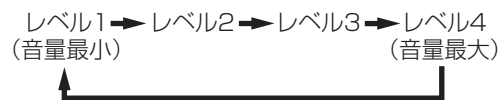


本機の使い方

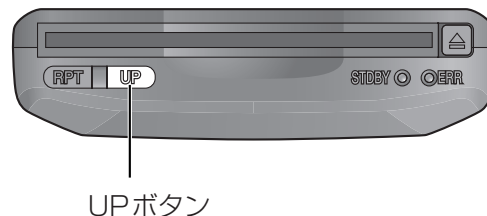
音量を調整するには

UPボタンを押す。

- 押すごとに



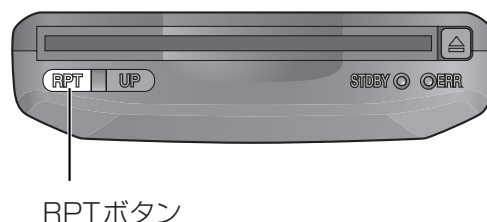
- 選択した音量レベルは、電源を切っても記憶しています。



音声案内・案内音を再度聞くには

RPTボタンを押す。

- 直前に出力した音声案内・案内音を再度出力します。

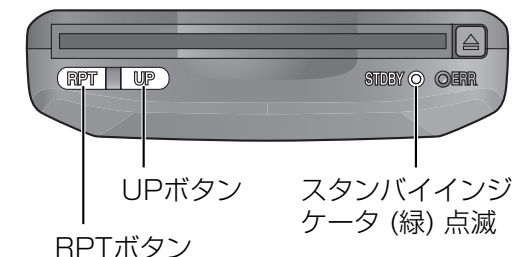


利用履歴を聞くには

ETCカードに利用履歴を最大100件まで記録しています。100件を超えると古い履歴から順に消去されます。

① ETCカードを挿入した状態で、UPボタンとRPTボタンを同時に長く(約1秒)押す。

- 利用履歴モードになり、スタンバイインジケータ(緑)が点滅します。
- 約10秒間なにも操作しないと、通常モードに戻ります。



② UPボタンまたはRPTボタンを押す。

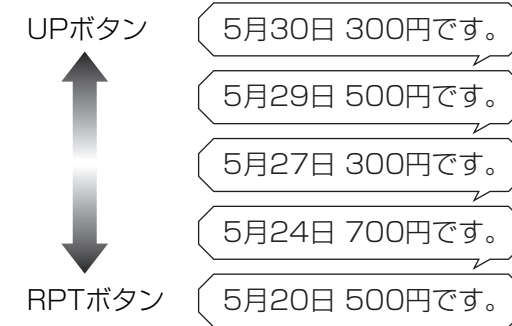
- 一番新しい利用履歴を音声出力します。

RPTボタンを押すごとに…

- 新しい利用履歴から古い利用履歴へ1件ずつ順番に日付と料金を音声出力します。
- 1番古い利用履歴を音声出力したあと、さらにRPTボタンを押すと「ピ」という案内音で通知します。

UPボタンを押すごとに…

- 古い利用履歴から新しい利用履歴へ1件ずつ順番に日付と料金を音声出力します。
- 1番新しい利用履歴を音声出力したあと、さらにUPボタンを押すと「ピ」という案内音で通知します。



お知らせ

ETCカードを挿入しない状態で、UPボタンとRPTボタンを同時に長く(約1秒)押すと、車載器管理番号を音声出力します。これは、ETC車載器の取り付け時に必要な保守情報で、通常の使用には必要ありません。

⚠ 注意



禁止

走行中および料金所付近では、利用履歴を確認しない

走行中は、交通事故の原因になりますので、運転者は操作しないでください。また、料金所付近で利用履歴を確認すると、路側アンテナと無線通信ができなくなる恐れがあります。